



## 部局長会議における第10回ミニ手話講座

### 1 第9回(11月18日)のおさらい(「人物や家族に関わる単語の表現方法」)

私(の)



〈私①〉  
人差指で胸を指さす。

家族(は)



〈家族〉  
左の腕根形の下で右手の親指と小指を揃える。

父



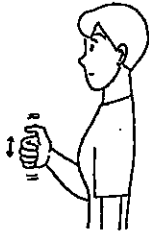
〈父〉  
右人差指でほおにふれ、親指を出す。

母



〈母〉  
右人差指をほおにふれ、右小指を出す。

祖父



〈老人①〉  
曲げた親指を軽く上下させる。

祖母



〈おばあさん〉  
右手小指を曲げて小さく上下させる。

息子



〈息子〉  
親指を立てた右手を腹から前に出す。

娘(です)



〈娘〉  
小指を立てた右手を腹から前に出す。

### 2 今回(第10回:12月22日)

「年末年始のあいさつに使う手話」 ⇒別添「第10回手話テキスト」

### 3 次回以降の予定

月	手話学習の内容	備考
1月	地名の表現方法(前編)	手話に関する豆知識を紹介
2月	地名の表現方法(後編)	〃

### 4 その他

ミニ手話講座で使用した手話テキスト(動画版を含む)は、JSN(情報ステーション長野)及び県ホームページに掲載してありますので活用してください。

平成28年（2016年）12月22日  
第10回 ミニ手話講座

# 手話テキスト

## 年末年始のあいさつに使う手話

今年はお世話になり、ありがとうございました。

来年もよろしくお祈いします。

【今年】

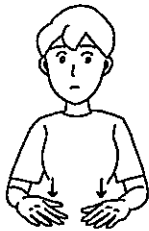
【助けられる】

【ありがとう】



〈年(ねん)〉

左こぶしの親指側に右人差指を当てる。



〈今①〉

両手のひらで軽く押さえつける。



〈助けられる②〉

左こぶしの甲に右手のひらを前方から繰り返し当てる。



〈ありがとう〉

右手を左手甲に軽く当て、拝むようにする。

【来年】

【よろしくお祈いします】



〈来年〉

左こぶしの親指側に右人差指をふれて前に出す。



〈良い〉

右こぶしを鼻から前に出す。



〈頼む①〉

頭を下げ、右手で拝むようにする。

あけましておめでとうございます。

今年もよろしくお祈いします。

【正月】

【おめでとう】



〈正月①〉  
両手の人差指の先を上下で向かい合わせる。



〈祝う〉  
すほめた両手を上に向けてぱつと開く。

【今年】

【よろしくお祈いします】



〈年(ねん)〉  
左こぶしの親指側に右人差指を当てる。



〈今①〉  
両手のひらで軽く押さえつける。



〈良い〉  
右こぶしを鼻から前に出す。



〈頼む①〉  
頭を下げた右手で拝むようにする。